

建材 マンズリー

No.703

5

MAY
2024

特集

“給湯”を知る

脱炭素リユーション

廃棄されてきたコーヒーの豆かすを
循環資源に

注目企業を訪ねる

株式会社サンクラッド



種類	ガス給湯器		石油給湯器	
	従来型	エコジョーズ (潜熱回収型ガス給湯器)	従来型	エコフィール(高効率型石油給湯機)
熱源	ガス		石油	
お湯の作り方	ガスの燃焼	ガスの燃焼	灯油の燃焼	灯油の燃焼
仕組み				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な給湯器 本体が比較的小さく、大きな設置スペースを必要としない 	<ul style="list-style-type: none"> 従来型と比べてランニングコストが安くなる 排気熱を冷やしたときに「ドレン水」の処理が必要 	<ul style="list-style-type: none"> パワーが強いため、寒冷地での利用に向いている 灯油の補充が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 従来型と比べてランニングコストが安くなる 排気熱再利用の際に出る「ドレン水」の処理が必要
対象となる補助事業*1	—	子育て 賃貸給湯	—	子育て 賃貸給湯

種類	電気給湯器	
	電気温水器	エコキュート (自然冷媒ヒートポンプ給湯器)
熱源	電気	
お湯の作り方	電気ヒーター	空気熱
仕組み		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 燃焼機構がないので安全性が高い 動作音がなく静か 断水しても貯湯タンクの水が使える タンクの容量が少なく湯切れの不安がある 	<ul style="list-style-type: none"> 電気温水器に比べて電気使用量は約1/3に削減 断水しても貯湯タンクの水が使える 設置スペースが必要 タンクの容量が少なく湯切れの不安がある
対象となる補助事業*1	—	子育て 給湯

種類	ハイブリッド給湯機		エネファーム (家庭用燃料電池)	
	電気、ガス	空気熱+ガスの燃焼	ガス	発電の排熱+ガスの燃焼
お湯の作り方	空気熱+ガスの燃焼		発電の排熱+ガスの燃焼	
仕組み				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 湯切れの心配がない ガス・電気どちらか利用できれば、お湯を作ることが可能*2 断水しても貯湯タンクの水が使える 家庭の給湯利用状況を学習する機能があり、使う分だけお湯を作るのでロスが少ない 設置スペースが必要 		<ul style="list-style-type: none"> エネルギー効率が良いため、省エネに貢献 発電時でもガスが使えれば発電できる*4 断水しても貯湯タンクの水が使える 導入コストは高く、設置スペースも必要 	
対象となる補助事業*1	子育て 給湯		給湯	

編集室が取材などをもとに作成

*1: 補助対象となる製品は性能要件を満たした機器のみ
 *2: 発電時は太陽光発電、蓄電池などからの電気の供給が必要
 *3: 貯湯タンクが満杯になると発電を停止する
 *4: 発電時に発電を継続するには、発電発生時に発電中である必要がある

“給湯”を知る

「2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、国を挙げて省エネ対策が加速している。家庭で消費されるエネルギーの用途別CO₂排出量は、給湯器が全体の4分の1を占めており、給湯の省エネ化は住まいのCO₂排出対策に不可欠だといえる。省エネに貢献する給湯器の導入支援は「住宅省エネ2024キャンペーン」として補助事業が実施され、交付申請受付(予約を含む)が始まっている。

今号では、給湯器の種類と特徴を整理し、給湯器メーカーの取り組みを紹介する。



時代のニーズに合わせて進化する給湯器

給湯の歴史を遡ってみると、国産第1号の「ガス瞬間湯沸器」が発売されたのは今から94年前の1930年。家庭のエネルギー源が新や石炭からガス・石油へと大きく転換した1960年代には、家庭にガス風呂釜が普及し始めた。そして台所専用のガス小型湯沸かし器も登場。お風呂だけでなく台所でもお湯が使えるようになった。1964年に深夜電力の割引が開始されると、夜の電力でお湯を沸かす給湯器も誕生した。その後、一台の給湯器でお風呂や台所など家庭の給湯ができるようになった。浴槽の追い焚き機能も登場し、現在では自動追い焚きが主流となっている。さらに、床暖房や浴室暖房乾燥機などの機能を付けることも可能になった。

省エネ化に向けて導入支援継続

近年は機能性だけでなく、環境に配慮した給湯器の開発に力が注がれている。ガス給湯器「エコジョーズ」や石油給湯機「エコフィール」は、従来廃棄されていた排気熱を再利用し、

少ないエネルギーでお湯を作ることができる省エネタイプの給湯器だ。電気を熱源とする「エコキュート」は、ヒートポンプ*1を利用してお湯を沸かすため電気使用量を削減できる。また、エコジョーズとエコキュートの利点を組み合わせた「ハイブリッド給湯機」も誕生した。さらに発電しながらお湯を作る家庭用燃料電池「エネファーム」も登場している。これは発電時の排熱でお湯を沸かし貯湯するため、高いエネルギー効率を実現できる。

累計出荷台数*2は、エコジョーズ1218万台、エコキュート901万台、エネファーム50万台にのぼるが、さらなる導入に向け国も支援している。今年度は「住宅省エネ2024キャンペーン」として「子育てエコホーム支援事業」「給湯省エネ2024事業」「賃貸集合給湯省エネ2024事業」という3つの補助事業を実施(補助対象はP3図参照)。なお、「給湯省エネ2024事業」は2022年度補正予算から始まっており、予算は580億円と前年度の約2倍となっている。CO₂の削減がますます求められる中、給湯器がどのように進化していくのか今後も注目だ。

*1: ヒートポンプ: 空気中の熱を集めて移動させ、空調や給湯などの熱源として使う技術

*2: 本誌で紹介している製品・サービスなどの名称は、一般に各社の商標または登録商標です

*3: 累計出荷台数の出所は、エコジョーズ1218万台(2022年3月) 日本ガス石油機器工業会 エコキュート901万台(2023年8月) ヒートポンプ・蓄熱センター エネファーム50万台(2024年1月) エネファームパートナーズ

給湯器メーカーの取り組み

株式会社ノーリツ

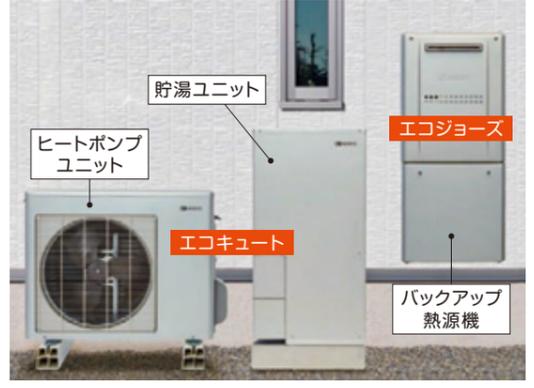
時代の様々なニーズに対応し給湯を通じて社会課題を解決する

エコジョーズ **ハイブリッド給湯機**

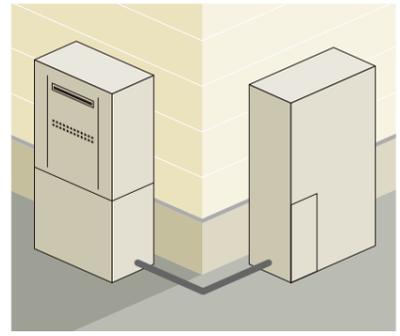
当社ではガスをエネルギーとするガス釜を開発した1960年代以降、時代のニーズに合わせたガス給湯器を提供してきました。お湯が出るのは当たり前。の時代になるとニーズは省エネへと向かい、誕生したのが高効率のガス給湯器「エコジョーズ」です。現在、ガスふる給

湯器における出荷台数の約5割を占めています。エコジョーズは、従来大気に廃棄していた給湯の排気熱を利用するため、熱効率は従来型の80%に対し95%にまで向上しました。ただし、ドレン水処理の専用排水工事が必要な点がさらなる高効率化を進めるためのハードルになると考えられます。

ハイブリッド給湯システム「ユコアHYBRID-C」



バックアップ熱源機は既存の設置位置に合わせて壁掛け設置が可能。また、貯湯ユニットは軽量のため基礎工事が不要



貯湯ユニットとバックアップ熱源機は、2m以内で2面設置もできる

脱炭素社会に向けて省エネニーズも一層高まり、誕生したのが新世代の給湯システムであるハイブリッド給湯

機です。これは、エコキュートにバックアップ熱源機としてエコジョーズを組み合わせた給湯器です。構造上、従来のガス給湯器と比べると設置スペースが必要ですが、タンク内のお湯がなくなるとエコジョーズでお湯を沸かすため湯切れの心配がありません。また、生活パターンを学習する機能により、お湯が必要な時間帯や湯量を予測し効率よく貯湯します。

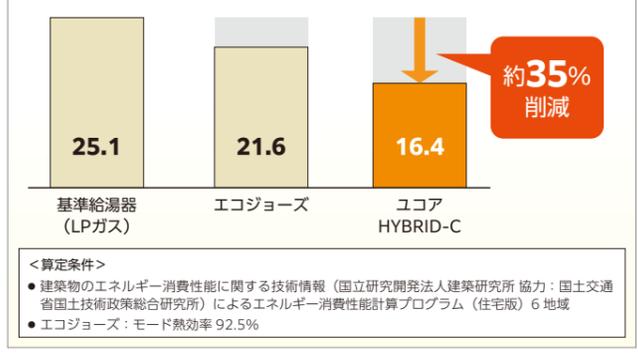
当社のハイブリッド給湯機「ユコアHYBRID」シリーズでは、従来型と比較すると一次エネルギー消費量は約3〜4割、年間の光熱費は約7〜8万円の削減につながります。太陽光発電の優先的な自家消費もできるので、その場合はさらに削減が可能です。また、学習機能によってお湯をたくさん使う時間帯に高温でお湯を貯めておき、使用する際に水をまぜて設定温度にします。万が一タンクにお湯がなくなってもエコジョーズがお湯を作るので、貯湯タンクはエコキュートより小型です。設置性を改善するために、ヒートポンプユニット・貯湯ユニット・

バックアップ熱源機（エコジョーズ）を分離して設計した「ユコアHYBRID-C」も展開しています。多彩な設置レイアウトに対応できるため、狭小地でも設置できる可能性が広がっています。

除菌や入浴サポート機能も充実

現在は、顧客満足度のために給湯以外の+αの機能が不可欠となっています。当社では給湯を通してできることは何かを考え、社会課題の解決につながる新たな機能を開発しています。まずは、衛生面の機能です。コロナ禍以降衛生面へのニーズが急激に高まったことを受けて、二つの除菌機能を提案しています。一つ目は、給湯器中に組み込まれたUV除菌ユニットに湯船の水を循環させて除菌する機能です。2人目以降も気持ちよく入浴でき、汚れた残り湯を洗濯に利用することに抵抗がある場合でも、除菌済みのため安心してお使いいただけます。二つ目はオ

給湯・保温一時エネルギー消費量 (GJ/年)



さらに、当社では産学連携により入浴中の深部体温の変化を高精度で測定する新技術「HIITO」を確立しました。この技術を活用し、安全な入浴や睡眠のサポート機能も充実させました。浴室での事故は交通事故の2倍ともいわれています。よく知られているのはヒートショックですが、実は浴槽でのぼせて意識を失い溺れる方も多いのです。これを

防止するためには、いかに早く気付けるかが重要になります。そこで、浴室環境に応じたお知らせ機能が長期湯によるのぼせ対策をサポートする「ホッと湯上がりモード」を追加しました。

また、睡眠サポートとして、専用アプリで就寝予定時刻を設定すると、入眠しやすいタイミングで入浴をお知らせする機能もあります。さらに今後は、壊れるまで給湯器を使うという状況を変えていきたいと考えています。給湯器を取り換えるタイミングは壊れたときというケースが多く、そのような状況は事故につながりかねません。また、すぐに取付けたいというニーズから機能より価格で選択されがちです。そのため、点検時に給湯器の情報をユーザーに周知することで高機能商品への転換につなげていきたいと考えています。

今後はニーズをいち早くとらえ、給湯を通じた社会課題の解決を続けていきます。

ガスから水素への切り替えにも対応安全で安定した給湯を追求する

エネルギーが薪からガスに代わったように、ガスから水素に代わる未来も考えられます。そのような将来を見据え、水素100%燃焼の家庭用ガス給湯器を開発しました。従来のガス給湯器と同様の使い勝手を実現し、スイッチの切り替えだけでガスでも水素でも使用が可能です。さらに今後は、壊れるまで給湯器を使うという状況を変えていきたいと考えています。給湯器を取り換えるタイミングは壊れたときというケースが多く、そのような状況は事故につながりかねません。また、すぐに取付けたいというニーズから機能より価格で選択されがちです。そのため、点検時に給湯器の情報をユーザーに周知することで高機能商品への転換につなげていきたいと考えています。

パナソニック株式会社

省エネ化やレジリエンス機能を追求しカーボンニュートラルに向けた給湯システム確立へ

エコキュート 太陽光発電の有効活用に向け期待

1964年の深夜電力割引開始に伴い、電力の安い夜間に沸き上げを行う電気温水器の販売を開始し、2002年には省エネニーズの高まりを受け、高効率を実現した「エコキュート」を発売しました。オール電化や太陽光発電の余剰電力活用などの観点からも、エコキュートの業界需要は毎年平均106〜107%で推移しています。エコキュートは大気熱を利用してお湯を沸かすので、従来の電気温水器と比較して電気使用量は3分の1程度となっています。大気中の熱を取り込む「ヒートポンプユニット」と、沸かしたお湯を貯める「貯湯ユニット」からなるため、断水時には貯湯タンクの湯水を使うことができます。一方で、設置スペースの確保が課題となっています。

当社では貯湯ユニットの断熱材を更するなど改良を実施し、狭小地でも設置できるコンパクト化を進めています。



扇原 弘嗣氏
エレクトリックワークス社 電材&くらしエネルギー事業部 環境エネルギーBU 商品企画部 部長



渡邊 栄二氏
空質空調社 マーケティング本部 日本マーケティングセンター 電化マーケティング統括部 給湯企画推進部 販促企画課 課長

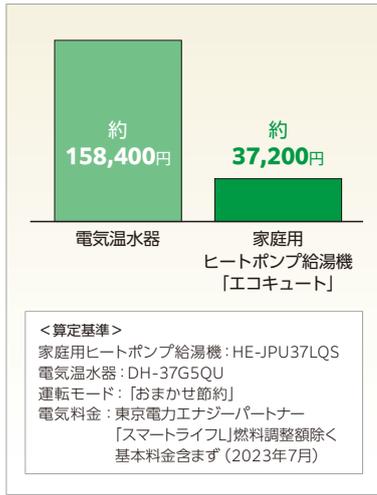


渡邊 則孝氏
空質空調社 マーケティング本部 日本マーケティングセンター 電化マーケティング統括部 給湯企画推進部 部長



佐川 賢次氏
国内事業統括本部 営業本部 関東支社 広域営業推進室 マネージャー

年間のランニングコストの比較



家庭用ヒートポンプ給湯機「エコキュート」



ヒートポンプユニット



貯湯ユニット

電の余剰電力をいかに有効活用するかが検討されています。蓄電池の普及はこれからのため、エコキュートへの活用が注目

品と比べて余剰電力の自家消費率を約30%向上させました。水道直圧式に比べて貯湯式のエコキュートは水圧が弱い傾向にありましたが、これも改善しています。高耐圧貯湯タンクの搭載によりシャワー圧力をアップする「ウルトラ高圧」や、シャワー温度と流量を一定リズムで変動させ節水と省エネを実現する「リズムシャワープラス」で快適性も追求しました。

されており、太陽光発電との効率的な連携はますます重要になるでしょう。一方でエコキュートの認知度はまだまだ低い状態です。実機機能体験ができるショールームなどを活用して価値をアピールすることで販売を拡大し、当社のプレゼンスを一層高めてまいります。

エネファーム

レジリエンス機能を強化

エネファームはガスと空気で発電する家庭用燃料電池です。燃料電池は宇宙船など特殊な分野でしか使われていきましたが、1990年代に一般利用に向けて国が動き出し、当社でも研究を開始しました。初めて試作機が完成した2001年から発電寿命などの改善を経て、2009年に世界で初めてエネファームを発売しています。

当社のエネファームは「燃料電池ユニット」と「貯湯ユニット」から構成されており、発電時の排熱を回収して給湯や暖房に利用できます。98%の総合効率を誇り、家庭の年間CO₂排出量を約3分の1削減できます。また現行モデルでは、レジリエンス機能を強化しています。平時の運

転では貯湯タンクのお湯が満タンになると効率確保のため発電を止めません。起動時には電力会社の電気を使いますが、気象情報会社から停電リスク予測を受信すると、自動的に発電を継続する運転モードに切り替える「停電をなえ発電」機能を有しており、停電時も最長8日間連続で電気とお湯が使えます。さらに、ガスが止まった場合でも電力会社からの電気があれば、小型の電気給湯器としてお湯を作ることが可能です。断水時には貯湯タンク内のお湯を生活用水として使うこともできます。

気象情報との連携は平時にも活用しており、太陽光発電と併設されている場合、晴天時は昼間の発電を止めて太陽光由来電力の自家消費を優先する「おてんき連動」機能を搭載しています。

今後は、大きな普及が見込まれるEVの充電に伴う課題解決にも役立たいと考えています。例えばマンションにEVが増えると、受電点の電力ピーク課題が出てきますが、そこにエネファームの発電余力を束ねて共用部でEV充電用電力として活用するといった仕組みもあり得るはず。さらに、2030年頃には再エネ

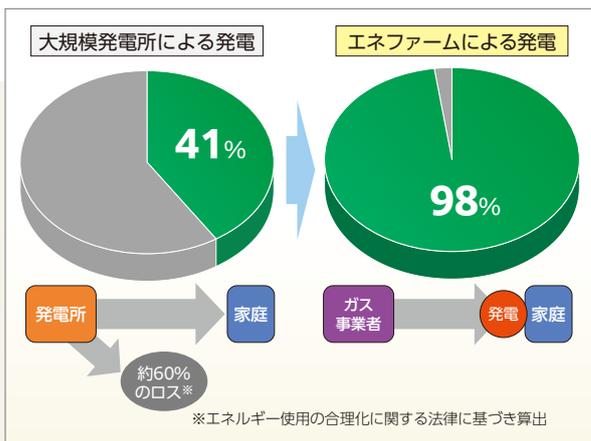
比率の高まりによって、徐々に電力系統の需給バランスの調整が難しくなると予測されます。そこで、エネファームで発電した電力を系統に回す、あるいは発電を止めてあえて系統から購入するなど、バランスとしての役割も考えられます。導入コスト低減のための取り組みとともにエネファームによる発電の価値向上を追求し、販売を拡大していきます。

家庭用燃料電池「エネファーム」



貯湯ユニット 燃料電池ユニット ※2023年度モデル

一次エネルギー利用効率の比較 (都市ガス機の場合)



脱炭素リユーション Vol.5

2001年に施行された「食品リサイクル法」では、食品廃棄物の発生抑制と減量化を目指すとともに、飼料やたい肥の原材料として再生利用するよう求めている。食品廃棄物が減少することで焼却処理が抑制され、CO₂排出量削減につながる。これにいち早く取り組み、リサイクルが難しいとされてきたコーヒー豆かすの再生利用を行っているのがスターバックスだ。



スターバックス コーヒー
ジャパン 株式会社
サプライチェーン本部
サステナビリティ & 資材購買部
エシカルソーシング・
サステナビリティチーム

普川 玲氏

廃棄されてきたコーヒーの豆かすを循環資源に

日本国内で約1,900店舗を展開するコーヒーチェーンのスターバックス。店舗から出る食品廃棄物のうち、およそ8割を占めているのがコーヒーを抽出した後に残る豆かすだという。

「当社にとってコーヒー豆は最も大切な原材料です。大切に育てられ、情熱を注いで調達した豆が、お客様にコーヒーを提供した途端、ゴミになってしまう。この点に寂しさや違和感を抱き、豆かすに付加価値を付けて利活用できないかと考え、2008年頃から豆かすを飼料化・たい肥化する道筋を模索していました」。こう話すのは、同社でリサイクル事業に取り組む普川玲氏だ。

豆かすを循環資源として活用する方法を探るため、様々な企業や専門家と接触する中で出会ったのが、コンタクトレンズ用品の開発で培った技術を環境・バイオ事業にも展開する株式会社メニコンの担当者だった。コーヒー好きで、コーヒー抽出後の豆かすに可能性を感じていた点で意気投合し共同開発を始めた。試行錯誤を重ねた結果、これまで困難とされてきた豆かすのリサイクル（飼料化・たい肥化）を実現した。

「飼料については麻布大学との共同研究で、豆かすには乳牛にとって有効なポリフェノールが含まれていることが分かりました。これを生かした給餌効果を確認するため実証試験を繰り返し、製造方法を決定するまでには長い時間を要しました。また、たい肥についてはポリフェノールに発芽や根張りを抑制する作用があることから、新芽に養分を集中させたい茶葉育成には効果的に働くと考えました。茶農家からは葉に艶が出てきたと大変好評をいただいております。一方で野菜育成には成長を促す善玉菌を加えることで発芽抑制を低減するなど、用途に合わせて効果の異なるたい肥を提供しています」

業界全体へのリサイクルループ波及を期待

2014年、同社はコーヒー豆かすを利用した事業としては国内初となる食品リサイクルループ認定*1を取得し、本格的な豆かすのリサイクルループに乗り出した(図)。

「豆かすから生まれた飼料やたい肥を提携農家や酪農家に販売し、これらを用いて生産された野菜や牛乳を買い戻し



てフードやドリンクに活用することでリサイクルループを形成しています。全国の店舗のうち現在約250店舗で実施していますが、さらに店舗数を増やしていく予定です」

リサイクルループの実現には農家やリサイクル業者など多くの人たちが関わっているため、同社の思いを共有し、関係する全ての人たちの共感を得ることが重要となる。それは社内においても例外ではない。

「店舗ではコーヒー抽出後の脱水や、カビ発生防止のために酢をスプレーする作業など新たな負荷が生じますが、パートナー(従業員)*2は、飼料やたい肥といった豆かすのその先の姿を知り、非常に前向きに作業に取り組んでいます。また、リサイクルループに参加している農家へパートナーが訪れる機会をつくることで、コーヒー以外の原材料にも関心を持ち、それが農家にも伝わり信頼関係が深まるという相乗効果が生まれていると感じています」

さらに飼料やたい肥にとどまらず、店内の壁材やトレー、コーヒー豆袋を閉じるクリップの原料などにも活用範囲を広げ、全店舗での豆かすリサイクルを目指している。

「本取り組みは、2030年に食品廃棄物半減(2019年比)という目標掲げる当社にとって重要な施策の一つです。同業他社でも豆かすの脱水～酢スプレーの作業が可能であれば、当社提携のリサイクル事業者と同様の取り組みが可能です。共感の輪を広げ、社会全体で豆かすのリサイクルが進むことを期待しています」

注目 企業を訪ねる

付加価値創造に挑戦

「この頃から、自分もこのような店をやってみたい」という問い合わせが増えました。一号店のよう「地域のコミュニケーションの場の広がり」は大きな意義があると感じ、全国展開に乗り出しました。ただしランチタイム制ではなく、パートナー制とし、月会費9500円のみでロイヤリティはありません。その理由は母親ができるモデルビジネスを守るためです。ノルマを課して売り上げ拡大を重視するのではなく、自由な発想で地域の困りごとに貢献する「地域共感型ビジネス」を目指しました」

SDGsの広がりが追い風となり
地域共感型ビジネスが全国に拡大

「その結果母親たちのコミュニティが生まれ、お店の片隅で子ども食堂や多世代交流ワークショップを開催するなど地域活動も活性化しました。クチコミが拡大して売り上げも順調に伸び、これまでになかったビジネスは地元メディアにも注目されて認知度が高まっていった。」

「営業スタイルにもこだわりました。家庭と仕事の両立には、子どもに「おかえり」といえる環境が必要だと思っていました。さらに、私が苦勞してきたので同じように苦勞を抱える人を助けたいと思い、お客様の悩みを聞くなどコミュニケーションも重視しました」

役目を終えた学生服を次の世代へ 地域の困りごとを解決し SDGsを体現するリユースショップ



代表取締役
北川 加奈子 氏
本社 ● 東京都小金井市中町4-16-17
創業 ● 2010年
資本金 ● 50万円
事業内容 ● 学生服のリユース事業

**困窮した生活から生まれた
学生服のリユースというアイデア**

「ビジネスの基本は誰かの困りごとを解決すること。サンクラッドが運営する「くらや」は、使わなくなった学生服を安価で販売する学生服のリユースショップだ。ありそでなかったこの事業は、代表自身の困りごとから始まった。2010年に香川県で創業し、現在では全国におよそ70店舗を展開。地域に寄り添った経営スタイルで一躍脚光を浴びている。」

「当時の私はシングルマザーとして3人の子育てに奔走しており、電気代に困るほど困窮した生活を送っていました。特に1着数万円する子どもの学生服は、衣替えや成長に伴う買い替えなどを合わせると大きな負担でした。リサイクルショップを回りま

ここが注目ポイント

安心して売り買いできる学生服のリユースショップを展開

事業を通じて社会的弱者の雇用も生み出す

「地域共感型ビジネス」を掲げ利益と社会貢献を両立



各店舗がそれぞれ地域の困りごとを解決する様々な活動を実施している。例えばランドセル無料譲渡会、フードパントリー、SDGs教育支援など



企業、学校、自治体などに回収ボックスを設置してもら「学生服ツナグプロジェクト」



障害者やお年寄りなどに洗濯、名前の刺しゅう取りなどを依頼し、雇用を創出



さくらや店舗内観。その学校・幼稚園に通う予定の人と既に通っている人に向けて販売。販売時には学生服の提示などをお願いしている。また、学用品なども取り扱う



「社会的弱者の方たちに社会とのつながりや役割を持つ場づくりをしていきたい。価値観が多様化する今、どれだけ多くの人を笑顔にして地域の中で循環する仕組みを作ることが重要だと思います」

「北川氏の今後の目標は、障害を持つ人たちと一緒に学べる「インクルーシブ教育」の実現だという。」

「SDGsの広がりも追い風となり、当社の取り組みについて講演依頼も増えました。認知度も向上し、今ではおよそ900カ所に回収ボックスを設置しています。企業からは、「回収ボックスを目にした社員が子どもの貧困を考えるきっかけになった」などの声もいただいています。さらに、学校でSDGs教育を受けた子どもたちが「リユースの方が格好いい」と買いに来るようにもなっています」

「とはいえ、ボランティアではない。事業を継続させるためには本業で利益を生む必要がある。そのために重要となるのが、いかに多くの商品を持てるか、つまり学生服を回収できるかだった。そこで、企業や学校などに回収ボックスを設置してもらう取り組みを開始。集まった学生服の査定額を「こどもの未来応援基金」*に寄付する仕組みを作り、利益拡大と社会貢献の両立を目指した。」

「次の課題は、回収した学生服の洗濯や名前の刺しゅう取りでしたが、できるだけリーズナブルに提供するために、専門業者ではなく、今空いている力を活用できないかと考えました。そこで、洗濯は障害者就労支援施設に、名前の刺しゅう取りは地域のボランティアにお願したのです。こうして、新たな雇用も生み出す一石二鳥の事業が確立しました。また、週4日・10時～15時とい

「自宅で創業し最初に取り組んだのは、商品となる学生服の回収だった。ところが、子どもの学生服を何に使うのかと怪しまれ、なかなか売ってもらえない。信用を得るためには実店舗が必要と考え、小さな店舗を借りて「くらや」一号店をオープンした。同時に、毎晩チラシをポスティングして回ったり、ブログを1日10回以上更新して情報を発信したり、できることは何でもやった。すると、不要になった学生服を売りたいという来店者が少しずつ増えていった。」

「だが、学校に通う子どもたちのための学生服は売っていません。全国を調べても学生服のリユース事業は見当たりませんでした。そこで、ないのなら自分ができるかと決意したのです。周囲の母親たちからも、着なくなった学生服の扱いに困っている、学生服の値段が高いという声も多く、この困りごととは自分だけのものではなかったことが起業の後押しになりました」

写真協力パートナー店：
① 高松店 ② 加古川店 ③ 静岡清水店 ④ 藤沢店 ⑤ 花巻店 ⑥ 川崎店

* 内閣府、文部科学省、厚生労働省、独立行政法人福祉医療機構により構成する「こどもの未来応援国民運動推進事務局」が管理・運用する子どもの貧困対策を進めるための官公民連携プロジェクト。寄付金は子ども食堂やフードバンクなどの支援に活用される

「給湯省エネ2024事業」の交付申請（予約含む）を開始 — 経済産業省

家庭のエネルギー消費で大きな割合を占める給湯分野で高効率給湯器の導入支援を行う「給湯省エネ2024事業」が3月29日から交付申請（予約含む）を受け付けている。申請期限は2024年12月31日までだが、予算上限に達し次第終了となる。現在（5月1日付）、予算540億円に対する申請額の割合は15%、撤去加算については予算40億円に対し21%となっている。なお新築注文住宅（購入・工事タイプ）の場合、交付申請は住宅の引渡し以降、予約は建築着工日以降に可能となる。

- **補助対象**：戸建・共同住宅、新築・既存等によらず、高効率給湯器の購入・工事、リース利用に対する補助
- **補助対象期間**
 - ・ 契約期間は着工日以前
 - ・ 着工期間は2023年11月2日以降
- **申請者**：あらかじめ給湯省エネ事業者として登録を受けた事業者

● 補助額：以下①～③の合計

設置する給湯器*	① 基本 補助額 上限：戸建 いずれか2台 共同住宅 いずれか1台	要件	② 性能加算 補助額	
			いずれか	両方
ヒートポンプ給湯機（エコキュート）	8万円/台	A	2万円/台	5万円/台
		B	4万円/台	
電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）	10万円/台	A	3万円/台	5万円/台
		B	3万円/台	
家庭用燃料電池（エネファーム）	18万円/台	C	2万円/台	

*補助対象となる給湯器は、機器ごとにそれぞれ性能要件を満たしたものに限定

A：昼間の余剰再生エネ電気を活用でき、インターネットに接続可能な機種

B：補助要件下限の機種と比べて、5%以上CO2排出量が少ない機種

C：レジリエンス機能が強化された機種

③ 撤去加算		
工事の内容	補助額	補助上限
電気蓄熱暖房機の撤去	10万円/台	2台まで
電気温水器の撤去	5万円/台	①で補助を受ける台数まで

「日本の世帯数の将来推計（全国推計）－令和6（2024）年推計－」 を公表 — 国立社会保障・人口問題研究所

国立社会保障・人口問題研究所は「日本の世帯数の将来推計（全国推計）」を5年ごとに実施し、家族類型別（「単独」「夫婦のみ」「夫婦と子」「ひとり親と子」「その他」の5類型）にみた将来の世帯数を求めている。今回は2020年の国勢調査を基に、2020～50年の30年間について将来推計を取りまとめ、公表した。推計結果のポイントは以下の通り。

① 世帯総数は2030年をピークに減少

世帯総数は2030年の5,773万世帯でピークを迎え、その後は減少に転じて2050年には5,261万世帯となる。平均世帯人員は「世帯の単独化」が一層進むことにより、2020年の2.21人から減少を続け、2033年に初めて2人を割り込み1.99人に、2050年には1.92人となる。

② 2050年には単独世帯が44.3%、2,330万世帯に

「単独」世帯の割合は2020年の38.0%から2050年には44.3%へと上昇し、世帯数は2,330万世帯となる。2020年よりも世帯数が増加するのは「単独」世帯のみ。

③ 65歳以上の高齢世帯数のピークは2045年

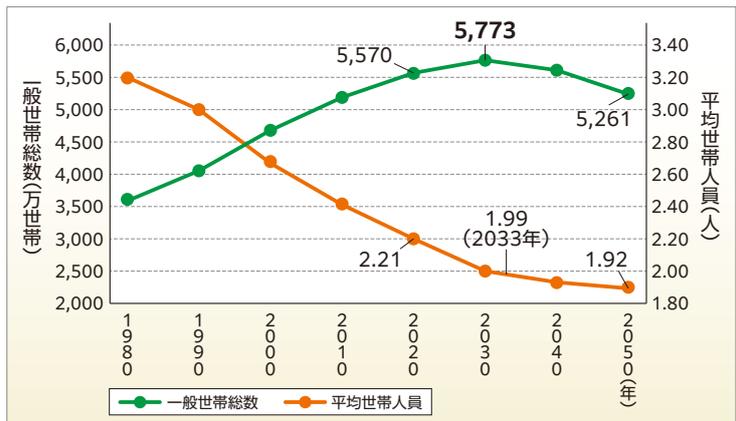
世帯主が65歳以上の世帯は2045年の2,431万世帯をピークに、2050年には2,404万世帯となる。世帯主が75歳以上の世帯は、2030年まで増加した後いったん減少するものの再度増加し、2050年には2020年よりも425

万世帯多い1,491万世帯になる。

④ 2050年の男性高齢単独世帯の6割は未婚

2020～50年の間に65歳以上男性の独居率は16.4%→26.1%、女性は23.6%→29.3%となり、特に男性の単独世帯化が大きく進む。また高齢単独世帯に占める未婚者の割合は、男性33.7%→59.7%、女性は11.9%→30.2%となり、近親者のいない高齢単独世帯が急増する。

◆ 一般世帯総数、平均世帯人員の推移（1980～2050年）



【日本の世帯数の将来推計（全国推計）】（令和6（2024）年推計）を基に作成

編集室より

■ 弊社ホームページにPDF版を掲載中です。

住友林業 建材マンスリー

検索



■ 送付先の変更、広告掲載・誌面に対するご意見などは以下までご連絡ください。

メールアドレス：kenzai-monthly@sfc.co.jp

FAX：03-3214-3269

住友林業株式会社 木材建材事業本部 業務企画部

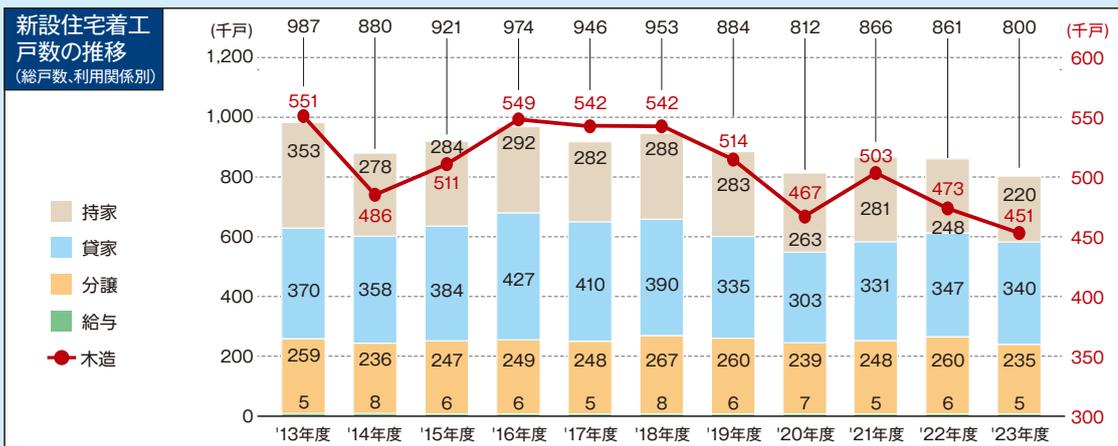
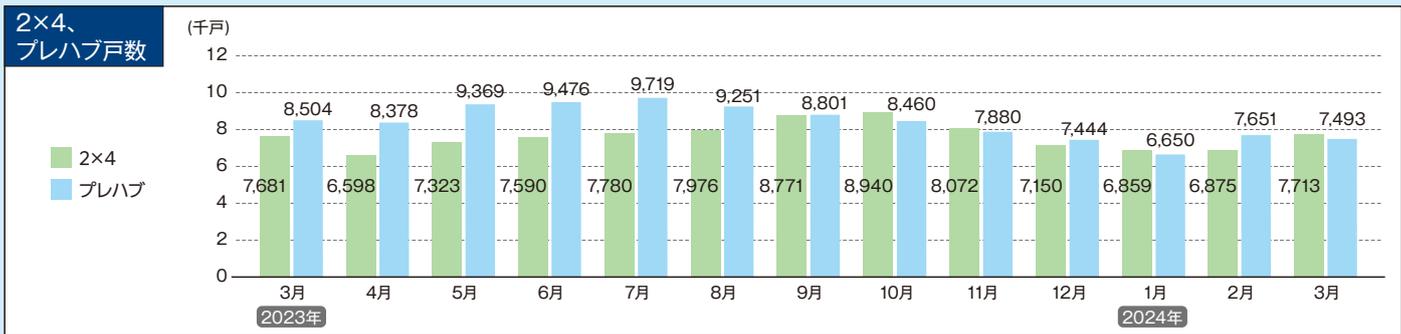
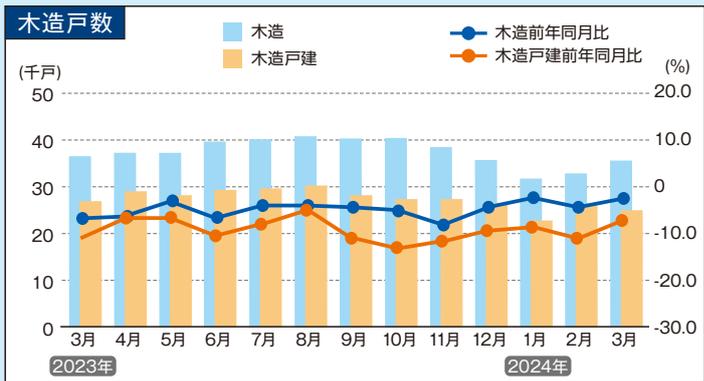
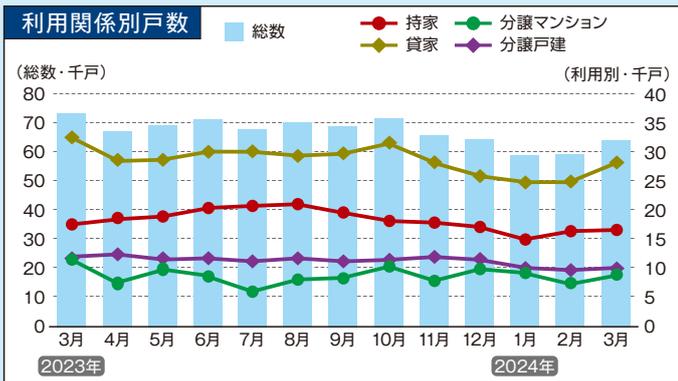
今月の脱炭素リユージョンはスターバック様取材しました。皆様の身近でも脱炭素に関わる取り組みが進んでいるを感じ取れたのではないのでしょうか。私は普段スターバックではノーカスタムでしたが、初めてミルク増量をカスタムしてみました。甘々なのでミルクの量に比例して幸福度も増量し、リサイクルループを感じながら至福のひと時を楽しむことができました。もちろんミルクの種類は低脂肪タイプです。(H)

表紙：住友林業（株）住宅事業本部 東京西支店 小金井府中展示場

* 家具などのインテリア品は実際の展示と異なる場合があります

2024年3月の新設住宅着工戸数 単位：戸 ▲は減

		3月				2月	1月	12月	
		対前年同月比		対前々年同月比					
新設住宅計		64,265	▲ 9,428	▲ 12.8%	▲ 11,855	▲ 15.6%	59,162	58,849	64,586
建築主別	公共	953	▲ 1,237	▲ 56.5%	▲ 600	▲ 38.6%	547	395	690
	民間	63,312	▲ 8,191	▲ 11.5%	▲ 11,255	▲ 15.1%	58,615	58,454	63,896
利用関係別	持家	16,637	▲ 847	▲ 4.8%	▲ 3,609	▲ 17.8%	16,307	14,805	17,031
	貸家	28,204	▲ 4,381	▲ 13.4%	▲ 4,101	▲ 12.7%	24,934	24,681	25,869
	給与住宅	235	▲ 336	▲ 58.8%	▲ 190	▲ 44.7%	594	324	366
	分譲住宅	19,189	▲ 3,864	▲ 16.8%	▲ 3,955	▲ 17.1%	17,327	19,039	21,320
	うちマンション うち戸建	8,977 10,113	▲ 2,401 ▲ 1,470	▲ 21.1% ▲ 12.7%	▲ 1,641 ▲ 2,326	▲ 15.5% ▲ 18.7%	7,483 9,710	9,020 9,867	9,722 11,470
資金別	民間資金	58,930	▲ 7,883	▲ 11.8%	▲ 10,572	▲ 15.2%	54,711	54,264	59,758
	公的資金	5,335	▲ 1,545	▲ 22.5%	▲ 1,283	▲ 19.4%	4,451	4,585	4,828
	公営住宅	936	▲ 1,241	▲ 57.0%	▲ 616	▲ 39.7%	490	337	646
	住宅金融機構融資住宅	1,910	▲ 221	▲ 10.4%	▲ 787	▲ 29.2%	1,552	1,529	1,834
	都市再生機構建設住宅	0	0	—	0	—	0	0	0
	その他住宅	2,489	▲ 83	▲ 3.2%	120	5.1%	2,409	2,719	2,348
構造別	木造	35,606	▲ 925	▲ 2.5%	▲ 3,619	▲ 9.2%	32,929	31,754	35,730
	非木造	28,659	▲ 8,503	▲ 22.9%	▲ 8,236	▲ 22.3%	26,233	27,095	28,856
	鉄骨鉄筋コンクリート造	275	▲ 333	▲ 54.8%	▲ 68	▲ 19.8%	151	211	367
	鉄筋コンクリート造	20,070	▲ 6,793	▲ 25.3%	▲ 6,822	▲ 25.4%	18,038	19,397	20,567
	鉄骨造	8,257	▲ 1,365	▲ 14.2%	▲ 1,339	▲ 14.0%	7,994	7,445	7,852
	コンクリートブロック造 その他	32 25	▲ 3 ▲ 9	▲ 8.6% ▲ 26.5%	▲ 9 2	▲ 22.0% 8.7%	30 20	26 16	39 31



2023年度の
新設住宅着工戸数:
800,176戸
前年度比7.0%減
↓
2年連続の減少



SOLID IRON
ソリッドアイアン

無骨さゆえの、研ぎ澄まされた上質さ

アイアの素材感を最大限に引き立たせるため、
いっさいの無駄を省いた洗練されたデザイン。

EIDAIの「ソリッドアイアン」は、空間のなかでいっそうの存在感を放ちます。



木を活かし、よりよい暮らしを



永大産業株式会社
www.eidai.com

お客様相談センター

☎0120-685-110

受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00

休業日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

EIDAI
ホームページ



EIDAI
Instagram

